

第1学年*組 社会科学習指導案

指導者 渡邊 宏幸

1 単元名 武士の台頭と鎌倉幕府

2 単元について

(1) 生徒観

平成26年10月20日実施 1年*組*人

キーワードをつないで、平安時代の特色を説明しなさい。

(1) 多面的に考察する力

複数（三つ以上）の側面から平安時代の特色を記述することができた。

*人

複数（二つ以上）の側面から平安時代の特色を記述することができた。

*人

複数の側面から、平安時代の特色を記述することができなかった。

*人

(2) 多角的に考察する力

異なる複数（三人以上）の立場から平安時代の特色を記述することができた。

*人

異なる複数（二人以上）の立場から平安時代の特色を記述することができた。

*人

異なる複数の立場から平安時代の特色を記述することができなかった。

*人

上記の調査結果から、複数の側面から記述することができた生徒が*人、異なる複数の立場から記述することができた生徒が*人であった。それぞれ半数以上の生徒が複数の側面や異なる立場から記述することができなかった。このことから本学級の生徒は、歴史的事象間を関連付けて、多面的・多角的に考察することに課題があることが分かった。これまでの学習において、時代の特色を記述し、説明する学習活動を行ってきたが、歴史的事象を多面的・多角的に考察する力を育てるには及ばなかったことが明らかとなった。

(2) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領【歴史的分野】の内容（3）中世の日本における、「ア アの『東アジアの国際関係』については、元寇、日明貿易、琉球の国際的な役割などを取り扱うよう」にすること。「武家政治の特色」については、「主従の結びつきや武力を背景にして次第にその支配を広げていったことなど、それ以前の時代との違いに着目して考えさせるようにすること。」を受けて設定した。鎌倉時代は、律令政治から武家政治への転換が図られ、農業生産の向上に伴う生活と文化・産業で大きな変化が見られた時代である。歴史の大きな流れと各時代の特色を理解させることに適していると考える。

(3) 指導観

単元の指導にあたっては、異なる立場から事象間を関連付け、時代の特色を説明する学習活動を通して、歴史的事象を多面的・多角的に考察する力を育んでいきたい。まず、「貴族」「將軍」「武士」「民衆」の立場で、「政治」「社会の様子」「産業」「文化」の側面から歴史的事象を見いだし、付箋紙に書き留める。そして、その側面ごとに異なる立場から、見いだした事象を関連付け、各側面の内容を記述する。次に、単元の終末でそれぞれの側面の内容を参考に、鎌倉時代とはどのような時代なのかを、まとめることができるようにする。そして、班で意見交流を行い、自分の考えた時代の特色を他者に説明する。以上のように、異なる立場から事象間を関連付け、時代の特色を説明する学習活動を通して、歴史的事象を多面的・多角的に考察する力を育んでいく。

3 単元の指導目標

- 武士が台頭し武家政権が成立したことや鎌倉時代の武士や民衆の動きに対する関心を高め、意欲的に取り組もうとしている。 (①社会的事象への関心・意欲・態度)
- 武家政権の成立と諸産業の発達、民衆の成長、新しい文化や宗教について異なる立場から特色を見いだし、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 (②社会的な思考・判断・表現)
- 武士が台頭し、武家政権が成立したことや民衆の動き、鎌倉文化に関することを絵図や文献など、様々な資料から読み取り、図表などにまとめることができる。 (③資料活用の技能)
- 武士が台頭し、武家政権が成立して武士の支配がしだいに全国に広まり、武家政権が発達していったことや新しい文化や仏教の特色を理解している。 (④社会的事象についての知識・理解)

4 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
・鎌倉時代の特色に対する関心を高め、鎌倉時代の特色を捉える活動に意欲的に取り組もうとしている。	・武家政治の特色や農業など諸産業の発達について、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・武家政治の特色や農業など諸産業の発達に関する様々な資料から、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解し、その知識を身に付けている。

5 単元の指導計画（7時間扱い）

時	学習活動・内容	指導上の留意点（・）と評価規準（◇）
学習計画	<p>1 中世の様子を描いた資料から、これから学習する時代がどんな時代なのかについて話し合う。 2 単元を通しての学習課題を設定する。</p> <p>〔<単元の学習課題> 鎌倉時代から始まる武家政権が約700年続くのはどうしてだろう。〕</p> <p>3 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔武士は、どのように登場し、政治のうえで大きな力をふるうようになったのだろう。〕</p> <p>4 平安時代の貴族を例に、武士がどのように力を付けていったかを追究する。</p> <p>5 個人で追究した結果を、班で説明しあう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中世の様子が描かれた資料を提示し、これから学習する鎌倉時代のイメージが膨らむよう、人々の動きなどを生徒と確認していくようにする。 歴史年表の鎌倉時代の始まりと江戸時代の終わりを矢印で区切ることで、武家政権の続いた約700年という長さを視覚的に捉えることができるようになる。 これから始まる鎌倉時代の課題解決に向けて、貴族、将軍、武士、民衆という視点で学習することを確認し、学習に見通しをもたせるようにする。 <p>◇学習の見通しを持ち、今後の追究への意欲を持っている。 ①社会的事象への关心・意欲・態度（観察）</p> <ul style="list-style-type: none"> 武士が力を付けていく過程をつかめいない生徒には、「武士団」「源氏と平氏」「平清盛」などのキーワードを与え、それらに関する箇所を教科書や資料集で確認するよう助言する。
平氏の政治	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔二つの歌を比べて平氏と藤原氏の共通点をまとめよう。〕</p> <p>2 平安時代の摂関政治や貴族を例に、院政や平清盛の政治から課題について追究する。</p> <p>3 個人で追究した結果を、班で説明しあう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 院政の仕組みが理解できる系図を用意し、貴族の政治が終わりを迎えたことを確認できるようにする。 藤原道長と平清盛の歌、系図、官位の三つの資料を比較させることで、それぞれの共通点に気付かせるようにする。 やり方に戸惑いを見せている生徒には、三つの資料のうち、一つを例に、一緒に共通点を確認するなどの支援を入れる。 <p>◇摂関政治と平清盛の政治の相違点や共通点を、資料から読み取ることができる。③資料活用の技能（観察、ワークシート）</p>
政治	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔鎌倉幕府の政治について、将軍、武士それぞれの立場から説明しよう。〕</p> <p>2 平安時代の摂関政治を例に、鎌倉時代の政治の特色を表す事象を赤色の付箋紙に書き留める。</p> <p>3 鎌倉幕府の政治制度である御恩と奉公の関係を、将軍、武士の立場から見いだした事象をつないで、文章にまとめる。</p> <p>4 個人で追究した結果を、班で説明しあう。</p> <p>5 班で話し合った結果を、全体で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 藤原道長の頃の政治と源頼朝が行った政治についての資料を提示し、政治の仕組みを確認できるようにする。また、地図を用いてそれぞれの時代の政治の中心地に着目できるようにする。 ホワイトボードシートに、見いだした事象となる付箋紙を貼るようにし、事象と事象を言葉でつなげて、記述することを確認し、必要な用具を配付する。 <p>◇事象と事象を関連させ、多面的・多角的な視点から鎌倉時代の政治を捉えている。②社会的な思考・判断・表現（ホワイトボードシート）</p> <ul style="list-style-type: none"> 将軍と武士が土地を仲立ちとした、主従関係で結ばれていたことを確認する。
社会の様子	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔鎌倉時代の人々は、どのような暮らしをしていたのだろう。武士の立場から説明しよう。〕</p> <p>2 平安時代の貴族の暮らしを例に、鎌倉時代の暮らしを表す事象を黄色の付箋紙に書き留める。</p> <p>3 鎌倉時代の社会の様子を武士の立場から、見いだした事象をつないで、文章にまとめる。</p> <p>4 個人で追究した結果を、班で説明しあう。</p> <p>5 班で話し合った内容を全体で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 政治の側面のまとめが参考になる生徒の記述文を配付し、確認しながら、前時の学習を振り返るようにする。 事象を見いだせない生徒には、武士の館や普段どんなことをして過ごしているのかを確認することで、課題をつかませるようにする。 課題を終えた生徒には、平安時代の貴族の生活と比較させ、相違点を記述するように声かけする。 <p>◇事象と事象を関連させ、多面的・多角的な視点から鎌倉時代の社会の様子を捉えている。②社会的な思考・判断・表現（ホワイトボードシート）</p> <ul style="list-style-type: none"> 「一所懸命」という言葉から、武士にとって土地がとても大切なものだったことを押さええる。
産業	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔鎌倉時代の人々は、どのような暮らしをしていたのだろう。民衆の立場から説明しよう。〕</p> <p>2 平安時代の貴族の暮らしを例に、鎌倉時代の産業を表す事象を青色の付箋紙に書き留める。</p> <p>3 鎌倉時代の産業を民衆の立場から、見いだした事象をつないで、文章にまとめる。</p> <p>4 個人で追究した結果を、班で説明しあう。</p> <p>5 班で話し合った内容を全体で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会の様子の側面のまとめが参考になる生徒の記述文を配付し、確認しながら、前時の学習を振り返るようにする。 事象を見いだせない生徒には、「農業の変化」が「生産力の増加」につながり、そのため「経済力」が付いたという流れと一緒に確認する。 <p>◇事象と事象を関連させ、多面的・多角的な視点から鎌倉時代の産業を捉えている。②社会的な思考・判断・表現（ホワイトボードシート）</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地は武士だけではなく、民衆にとっても財産そのものであったことを押さええる。
文化	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔鎌倉時代におこった文化や仏教が、武士や民衆に受け入れられたのはなぜだろう。武士、民衆それぞれの立場から説明しよう。〕</p> <p>2 平安時代の文化や宗教を例に、鎌倉時代の文化や宗教を表す事象を緑色の付箋紙に書き留める。</p> <p>3 鎌倉時代の文化や宗教をそれぞれの立場から、見いだした事象をつないで、文章にまとめる。</p> <p>4 個人で追究した結果を、班で説明し合う。</p> <p>5 班で話し合った内容を全体で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 産業の側面のまとめが参考になる生徒の記述文を配付し、確認しながら、前時の学習を振り返るようにする。 まとめ方に戸惑っている生徒には、「文化」「宗教」のいずれか一つを選ばせ、取りかかるよう助言する。 <p>◇事象と事象を関連させ、多面的・多角的な視点から鎌倉時代の文化の様子を捉えている。②社会的な思考・判断・表現（ホワイトボードシート）</p> <ul style="list-style-type: none"> 琵琶法師による語りで、読み書きができない民衆にも文化が広まっていったことを押さえるとともに、文化を楽しむ時間とお金に余裕が生まれてきたことに気付かせるようにする。 鎌倉時代の仏教の教えは、分かりやすい、お金がからない、実行しやすいという特徴をもっていることを押さえ、現代にもつながっていることを確認する。
鎌倉時代のまとめ (本時)	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>〔鎌倉時代から始まる武家政権がこれから約700年続くことを踏まえ、鎌倉時代はどういう時代か自分の言葉でまとめよう。〕</p> <p>2 これまで学習してきた「政治」、「社会の様子」、「産業」、「文化」の特色を総合し、様々な立場の視点から、鎌倉時代の特色を、文章にまとめる。</p> <p>3 個人で追究した結果を、班で説明し合い、単元を通しての課題である「鎌倉時代から始まる武家政権がこれから約700年続くのはどうしてだろう。」について、意見をまとめる。</p> <p>4 班で話し合った内容を全体で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 単元の振り返りとして、側面の内容をまとめたシートを確認し、歴史は多くの側面から成り立っていることを視覚的に捉えさせるようにする。 総合的に鎌倉時代の特色をまとめることに、戸惑いを見せている生徒には、一つの側面に着目させ、その側面から鎌倉時代の特色を記述するよう助言する。 個人で考えた鎌倉時代の特色を班で意見交流することで、自分の意見と他の者の意見を関連付けて、新たな考えに気付いたり、考えをより深めさせる。 <p>◇将軍・武士、民衆といった異なる立場と、「政治」、「社会の様子」、「産業」、「文化」の側面を、多面的・多角的に考察し、鎌倉時代の特色を捉えている。②社会的な思考・判断・表現（ホワイトボードシート）</p>

6 本時の指導

(1) 本時の目標

- 武家政権の特色や農業など諸産業の発達について、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現することができる。 (②社会的な思考・判断・表現)

(2) 準備・資料

- ・側面の内容をまとめたシート ・ホワイトボードシート ・発表用ホワイトボードシート
- ・ホワイトボード用マーカー

(3) 本時の展開

		学習課題・学習活動	指導上の留意点及び評価規準（評価方法）
つかむ 3分	1 本時の学習課題を確認する。	<p>鎌倉時代から始まる武家政権が約700年続くことを踏まえ、鎌倉時代はどういう時代かを説明しよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史年表の鎌倉時代の始まりと江戸時代の終わりに付けられた印を確認し、武家政権が続いた約700年という長さを視覚的に確認する。
考える 20分	2 これまで学習してきた「政治」、「社会の様子」、「産業」、「文化」を総合し、様々な立場の視点から、鎌倉時代の特色を文章にまとめる。	<p>The diagram consists of four quadrants arranged in a square. Top-left: 'Politics' (政治) with text '武士は、御家人として将軍のために戦う。' (Samurai fight for the shogun as their vassals). Top-right: 'Society' (社会) with text '将軍は、御恩として武士に新しい領地を与えた。' (The shogun grants new territories to samurai as a favor). Bottom-left: 'Economy' (産業) with text '鎌倉時代の政治' (Politics of the Kamakura period). Bottom-right: 'Culture' (文化) with text '鎌倉時代' (Kamakura period).</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「政治」、「産業」、「社会の様子」、「文化」の4つの側面の内容をまとめたシートを確認することで、歴史は多くの側面から成り立っていることを捉えさせるようにする。 ・鎌倉時代の特色をまとめることに戸惑っている生徒には、「武士にとって鎌倉時代は～」や「民衆にとって鎌倉時代は～」など、立場を決めて一つの側面から特色を考えるよう助言する。
深める 20分	<p>3 なぜ、武家政権がこれから約700年続くのかについて考える。</p> <p>(1) それぞれが、考えた鎌倉時代の特色を班で意見交流する。 <予想される生徒の考え方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴族を中心の時は、税を重くして民衆に負担をかけていた。武士を中心の時は、民衆の生活が豊かになることを考え政治を行っていた。だから、約700年も続いたのではないか。 ・武士は、土地を守るために武芸に励み、民衆は、土地で農業に励んだ。どちらも、土地を大切にしていたので、約700年も続いたのではないか。 <p>(2) 班の考えをまとめ、ホワイトボードシートに記入し、全体で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権が約700年続く原因と結果や、歴史的事象の目的やそれを達成するための手段、平安時代との違いに着目して考えるように助言する。 ・個人で考えた鎌倉時代の特色を班で意見交流することで、自分の意見と他者の意見を関連付けて、新たな考えに気付くことができるようになる。 ・新たな気付きや、考えが浮かんだ生徒は、自分の考えとしてホワイトボードシートに付け加えるよう、声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの代表者に発表してもらい、いろいろな視点や多様な意見に触れることで、なぜ武家政権が約700年続いたのかについての考えを深めることができるようになる。
まとめる 7分	<p>4 本時の活動を振り返り、学習のまとめを行う。</p> <p><予想される生徒の考え方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平安時代のような、貴族などの政治を行う人達だけが安定した生活ではなく、政治を行う武士の他にも、民衆達も定期市などにより、経済力がつき安定した生活が送れるようになったから、武家政権が約700年続いたと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各班のまとめの発表から武士、民衆それぞれにとって土地が大切な財産であったことや、鎌倉時代の文化や仏教が現代にもつながっていることを確認することで、武家政権と民衆の成長について振り返る。 	<p>◇武家政治の特色や農業など諸産業の発達について、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>②(観察・ワークシート)</p>